

ライフネット生命保険株式会社によるLGBT児童書の寄贈について

千葉市は、ライフネット生命保険株式会社から、LGBT児童書「もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ ありのままのきみがいい」を寄贈していただくことになりました。

つきましては、その贈呈式を開催しますので、お知らせします。

1 日時

平成31年2月20日（水）10：30から

2 場所

市役所3階 市長応接室

3 出席者

(1) 寄贈側

ライフネット生命保険株式会社 代表取締役社長 森 亮介

(2) 市側

千葉市長 熊谷 俊人

4 寄贈品

児童書「もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ ありのままのきみがいい」（日高 庸晴著）全3巻17セット

※本書は、主に小学生をターゲットに書かれたものですが、保護者や先生等にも読める内容となっています。



寄贈品

5 寄贈品の配布先

男女共同参画課、男女共同参画センター、市図書館及び分館 計17か所

<参考>

ライフネット生命保険株式会社におけるLGBTに関する取組み

- 平成27年11月4日より、同居期間など一定の条件のもと、異性間の事実婚に準じる「同性のパートナー」を死亡保険金の受取人に指定可能とする取り扱いを開始
- LGBT関連イベントにフォトブースを出展。そこで撮影された写真1枚あたり100円を積み立て、同社の取組み事例が掲載されているLGBT児童書「もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ ありのままのきみがいい」（日高庸晴著）を購入し、全国各地の図書館に寄贈する「レインボーフォトプロジェクト」を実施している。（今回の寄贈もレインボーフォトプロジェクトの一環です。）